意見書・決議の審議結果

※　可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

○：賛成　×：反対　△：退席　－：欠席（病気療養）　議：議長（原則、採決には加わらず）

件名	要旨（提案議員が作成）	自 清水がく	自 吹春やすたか	自 遠藤百合子	自 湯沢綾子	自 五十嵐京子	み 岸田正義	み 沖浦あつし	み 鈴木成夫	み 村山ひでき	共 たゆ久貴	共 寺内だい作	共 水上洋志	共 森戸よう子	公 渡辺ふき子	公 小林正樹	公 宮下誠	お 白井亨	お 水谷たかこ	市 片山かおる	会 斎藤康夫	情 渡辺大三	ネ 安田けいこ	気 古畑俊男	緑 坂井えつ子	議決結果
女性差別撤廃条約選択議定書の早急な批准を求める意見書	コロナ禍で脆弱な立場に置かれやすい女性の視点に立ち、セクハラやDV、性暴力、賃金格差、ひとり親の困窮等の問題解決と、ジェンダー平等を実現し、全ての人の人権が尊重される社会のため、女性差別撤廃条約選択議定書を速やかに批准するよう求める。	△	△	△	△	△	△	△	議	△	○	－	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人工妊娠中絶における配偶者同意の撤廃を求める意見書	未婚やDV、性暴力による妊娠の場合、法にのっとった中絶で「配偶者の同意」は不要と厚生労働省が全ての人に伝えること、母体保護法の中絶に関する規定から「配偶者の同意」を削除すること、一人で産み、嬰児を救えなかった女性に対し心と体のケアや保護の保障を求める。	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	－	○	○	△	△	△	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
国分寺崖線を分断する優先整備路線について、社会情勢を踏まえ抜本的に見直すことを求める意見書	３・４・11号線予定地の環境調査で希少な動植物が多数確認された。身近な自然環境はかけがえのないものであり、地球温暖化でその価値は更に見直されるべきである。東京都に対し、優先整備路線２路線について、昨今の社会情勢を踏まえ抜本的な見直しを強く求める。	×	×	×	×	×	○	○	議	○	○	－	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
文書通信交通滞在費の抜本的な改正を求める意見書	国会議員に支給される文書通信交通滞在費について、その目的に沿った金額の再検討や領収書の添付による使途の報告義務、使い残した費用の返還等の運用について、国民に理解される制度改正が必要であり、制度の抜本的な改正を求める。	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書	拉致被害者全員の即時一括帰国の実現を最重要課題とし、北朝鮮による日本人拉致被害者全員を一刻も早く救出し、国際社会と結束をして、あらゆる外交手段に全力を尽くし、拉致問題の一刻も早い全面解決に向け全力で取り組むことを日本政府に強く求める。	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
同性婚の法制化を求める意見書	同性婚が認められないため、性的指向が同性に向く人々は、病院での面会が認められないなど、親族同等の扱いを受けられない不利益を被っている。パートナーシップ制度は評価するが、法的効力がなく解決できない課題がある。法令改正を速やかに行うよう求める。	×	×	×	×	×	○	○	議	○	○	－	○	○	×	×	×	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決
第６次エネルギー基本計画の見直し、温室効果ガス削減目標の引き上げと石炭火力発電の廃止を求める意見書	政府の計画は、30年度の発電量の19％を石炭火力に、22％を原発でまかなうとしている。日本が脱炭素、脱原発に責任を果たさないことは許されない。よって、第６次エネルギー基本計画を見直し、温室効果ガスの削減目標の引き上げと石炭火力の廃止を求める。	×	×	×	×	×	○	○	議	○	○	－	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
エッセンシャルワーカーの重要性に鑑み、看護、介護、保育職などの賃金の抜本的な引き上げを求める意見書	内閣が発表した看護、介護などの賃金引上策は、引上額が低く、９月までである。各団体から賃金水準、賃金体系を改善し、十分な収入増を実現する恒久的な措置の導入の声が上がっている。よって、賃金の抜本的な引き上げを早急に実現することを求める。	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
日本政府が核兵器禁止条約の第１回締約国会議にオブザーバー参加することを求める意見書	核兵器禁止条約により、核兵器がどのような場合でも禁止されるべき兵器であることが明確になった。政府に対し、第１回締約国会議にオブザーバーとして参加し、核兵器廃絶へのリーダーシップを発揮するとともに、核兵器禁止条約の締約国となることを求める。	×	×	×	×	×	○	○	議	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
新庁舎及び（仮称）新福祉会館建設に関して、西岡市長に誠実な対応を求める決議	市議会は、庁舎等建設が市民生活や市財政に与える悪影響に対する懸念を繰り返し表明し、建設の基礎的与条件の見直しを含め抜本的コストダウンを図ることを６回の議会決議で強く求めてきたが、市長は誠意ある対応をしていない。よって、誠実な対応を求める。	○	○	○	○	○	×	×	議	×	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	原案可決

【会派略称】自：自由民主党・信頼の小金井　会：こがねい市民会議　み：みらいのこがねい　情：情報公開こがねい　共：日本共産党小金井市議団　ネ：生活者ネットワーク　公：小金井市議会公明党　気：元気！小金井　お：小金井をおもしろくする会　緑：緑・つながる小金井　市：市民といっしょにカエル会

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

賛成討論（要旨）

清水がく（自民党・信頼）

北朝鮮による拉致問題は、我が国日本の主権と人権に関わる極めて重要な問題であり、正に「我々日本人の問題」である。そして、この瞬間も日本に救出されることを待ち望んでいる拉致被害者が存在する。拉致問題は過去の出来事ではなく、紛れもなく現在進行形の問題である。だからこそ、北朝鮮による日本人拉致被害者を一刻も早く、かつ、全員奪還しなければならない。小金井市議会からも、日本人拉致問題の早期解決を政府に強く求めていくべきである。

第６次エネルギー基本計画の見直し、温室効果ガス削減目標の引き上げと石炭火力発電の廃止を求める意見書

反対討論（要旨）

宮下　誠（公明党）

本議員案における着眼点は我々と同じであり、評価したい。しかし、文面でエネルギー消費を４割減らし云々と書かれている一方で、その実現に向けた道筋は全く示されていない。

他方、国としては様々な課題はあるものの、より高い目標を掲げ、脱炭素化に向け具体的に動き出している。公明党は、政策総動員で再エネ比率向上を加速すべきで、新たな発電技術も含めた研究開発の成果を社会実装しつつ、再エネ38％以上を目指すよう国会で主張している。

全員協議会を開催しました

【12月21日】
▼小金井市都市計画マスタープラン（素案）について

【２月３日】
▼新型コロナウイルス感染症への市の対応について

広報協議会を開催しました

【12月20日】
▼各部会の状況報告について

【1月27日】
▼議会改革の調査事項について

閉会中の委員会日程及び審査案件

議会運営委員会
開催日時：１月11日（火）午前10時
　　２月14日（月）午後２時
審査案件：４件

庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会
開催日時：１月13日（木）午前10時
審査案件：10件

行財政改革推進調査特別委員会
開催日時：１月17日（月）午前10時
審査案件：１件

基本構想審査特別委員会
開催日時：１月28日（金）午前９時
審査案件：２件

建設環境委員会
開催日時：１月31日（月）午前10時
審査案件：12件

総務企画委員会
開催日時：２月１日（火）午前10時
審査案件：８件

厚生文教委員会
開催日時：２月７日（月）午前10時
　　２月９日（水）午前10時
審査案件：10件

※各委員会の審査案件は、QRコードをスマートフォン等で読み取ると、ご覧いただくことができます。

※委員会等の映像については、YouTubeで中継・録画配信しています。

※紙面の都合により、審査案件の掲載は省略しています。

お詫びと訂正

市議会だより第276号（11月30日発行）の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

7面「全員協議会を開催しました」
6行目
【誤】：小金井市中期財政計（案）について
【正】：小金井市中期財政計画（案）について

小金井市はGPN会員として
印刷のグリーン購入に取り組んでいます

この議会報は再生紙を使用しています。※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。
この印刷物は、植物性インキ（石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ）を使用しています。